

○岡本県議会事務局長

前半の藤村議長、後半の長屋議長、そして高校生議員の皆様、大変お疲れさまでございました。

それでは、ここで、山下真奈良県知事から、本日の奈良県高校生議会についてお言葉をいただきます。

知 事 所 感

○山下知事

令和6年度の奈良県高校生議会に参加されました議員の皆さん、長時間、大変お疲れさまでございました。

皆さんからの質問や提言を拝見しておりますと、奈良県の観光をどうやって盛り上げていこうか、奈良県の産業をどうやって活性化していこうか、あるいは、過疎の問題をどう解決していこうかなど、皆さんのふるさとである奈良県をどう盛り上げていったらいいのかということに関しての非常に積極的かつ具体的な質問や提言ばかりであったと思っております。

ふだんここまで真面目に奈良県のことを調べたりすることは多分ないと思うので、皆さん一生懸命、今日に向けて勉強をされたのではないかと思います。皆さんからのご質問にあったとおり、奈良県は、人口が25年間ずっと減っていますが、様々な魅力があります。そうした魅力を生かして、どうやって奈良県を活性化していったらいいか、持続可能なまちづくりをしていくのか、人口の減少を少しでも食い止めていくのかについて、私たち県の職員や県議会議員も日々頭を悩ませ、議論をし、そして、政策をつくり出して実行しているわけです。皆さんも今回の高校生議会限りではなく、これからも引き続き、奈良県のことについて関心を持っていただいて、そして、自分自身で調べて、また自分の頭で考えて、そういう習慣を持っていれば、もっともっと奈良県のこと好きになるのではないかと思いますし、そうしたことを経て、将来は奈良県の発展のために貢献していただけるような大人になっていただくことを期待しまして、私の挨拶とさせていただきます。

本日は本当にお疲れさまでございました。

○岡本県議会事務局長

最後に、川口延良奈良県議会副議長から閉会のご挨拶を申し上げます。

副 議 長 閉 会 挨 拶

○川口奈良県議会副議長

ただいまご紹介にあずかりました奈良県議会副議長の川口でございます。



高校生議会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

まずは、高校生議員の皆様、大変お疲れさまでございました。

本日、奈良県の将来を担っていただく高校生議員の皆様から、高校生の視点、あるいは、我々大人から見ても鋭い視点から県政に関わる様々な課題について質問や提言をいただき、大変うれしく思っておりますし、先ほど全員起立いただきました9つの提言については、全会一致ということで、非常に重たい提言でございます。山下知事や理事者の皆様をはじめ、これから検討いただける課題もたくさんあると思いますし、高校生の皆様には、本日の経験を通じて県政や議会活動への関心を深めていただき、今後も住みよく魅力ある奈良県に関わっていただきたいと思います。

また、数年後には皆さんの中から奈良県職員になって奈良県をよくしたい、あるいはこの奈良県議会議員を目指したいという方々が輩出をされますことを心から期待しております。

結びになりますが、高校生議会開催に当たりまして、種々ご尽力を賜りました先生方はじめ、関係各位の皆様に心から厚く御礼を申し上げまして、閉会のご挨拶といたします。お疲れさまでした。

○岡本県議会事務局長

一同ご起立願います。礼。

ご着席願います。

以上をもちまして奈良県高校生議会を終了いたします。

本日はありがとうございました。

閉会 午後3時54分
